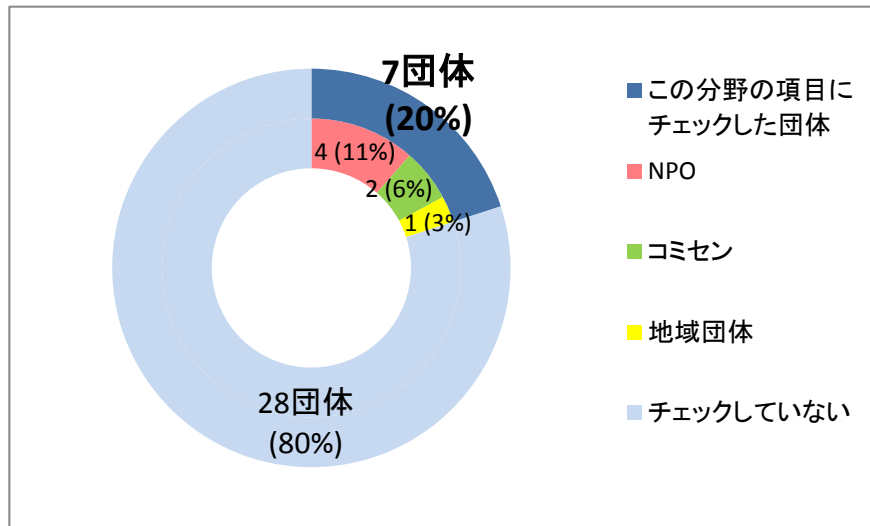


【快適で魅力あるまち】

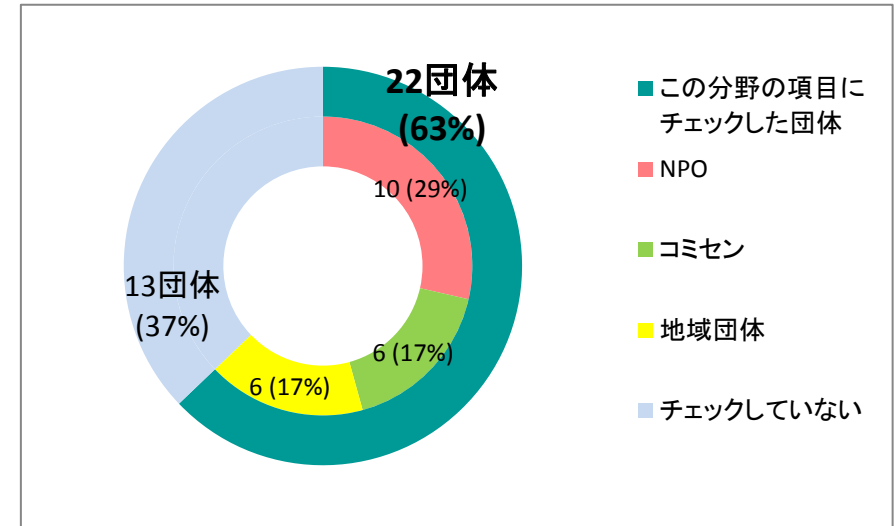
公共交通手段の充実や高田らしいまちデザインの2つが大項目として挙げられ、ハード面での快適さや暮らしやすさを示すビジョンとなっています。

大項目	項目	現在活動している			今後取り組みたい		
		NPO	コミセン	地域団体	NPO	コミセン	地域団体
公共交通手段の充実	住民の移動手段の確保	1	1			4	2
	観光客の移動手段の確保					4	4
高田らしいまちデザイン	まちなみの景観				1	1	2
	復興期の遺構保存・活用			1	3	2	3
	地域の魅力を高める	3	2	2	4	2	3

現在取り組んでいる



今後取り組みたい



考察:

- ・「現在取り組んでいる」と「今後取り組みたい」の差が最も大きい。「今後取り組みたい」には22団体がチェックを付けており、6つの柱の中でも最も回答数が多く、関心の高さが伺える。
- ・NPOが特に関心が高いのは地域の魅力向上であり、「現在」・「今後」双方で回答数が多かった。
- ・コミセンは、「現在」は地域の魅力向上だが、「今後」は移動手段の確保に高い関心を寄せている。(移動手段の不足は、当市が現在抱える暮らしの課題の一つでもあるが、住民自らで解決しようとの意思が見て取れる。)
- ・地域団体は、「現在」・「今後」双方で地域の魅力向上に関心が高い。また、「今後」に関しては移動手段、特に観光客の移動手段の確保にも関心を寄せている。
- ・NPOは移動手段の確保について「今後」に回答した団体は無かったが、関心が高いことから今後事業を提案する可能性につながられると思料される。
- ・今後チェックを付けた団体の内訳をみると、NPO、コミセン、地域団体がほぼ平均しており、3者が連携したアクションの可能性も考えられる。